

2022年度 危険物海上運送規則トレーニングコースについて

【 講座の概要 】

2日コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個品危険物の海上運送に関し、規則の適用、分類と識別、容器包装、発送手続、隔離、少量危険物等について IMDG コード及び危険物船舶運送及び貯蔵規則（危規則）の全般的な要求事項を説明し、演習を行います。 ・ 修了試験を行い合格者には修了証書を発給します。 ・ どなたでもご参加いただけます。
1日コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2日コースの説明事項を踏まえ、IMDG コード及び危規則の規定について幅広く解説するとともに演習を行います。 ・ 修了証書を更新します。 ・ 過去に2日コースを受講された方が対象です。

定員： 東京及び神戸：9名 大阪、名古屋及び福岡：10名
定員となり次第締め切ります。

受講料： 2日コース = 49,500円 / 1日コース = 27,500円（消費税込）

【年間開催スケジュール】（講義時間帯 9:30～17:00）

2日コース

	開催日	場所
東京	5月26日(木) - 27日(金)	日本海事検定協会 本部 7F 会議室 (東京都中央区八丁堀1丁目9番7号) https://www.nkkk.or.jp/branch/ →[関東エリア]→[本部(企画総務部)]→[地図]
	7月21日(木) - 22日(金)	
	2月9日(木) - 10日(金)	
名古屋	6月2日(木) - 3日(金)	名古屋港湾会館 3F 第5会議室 (愛知県名古屋市港区港町1-11) https://nagoyako-kaikan.jp/
大阪	6月16日(木) - 17日(金)	アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪 903号室 (大阪府大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル 9F) https://abc-kaiqishitsu.com/osaka/shinosaka/
神戸	8月9日(火) - 10日(水)	三宮研修センター 5F 501会議室 (神戸市中央区八幡通4-2-12FR ビル(神戸市役所東正面)) https://f-road.co.jp/kenshu/about/
福岡	1月19日(木) - 20日(金)	リファレンスのかた近代ビル 1F 105会議室 (福岡市博多区博多駅東1丁目1-33) http://re-rental.com/kindai/access/

1日コース

	開催日	場所
東京	7月15日(金)	日本海事検定協会 本部 7F 会議室 (東京都中央区八丁堀1丁目9番7号) https://www.nkkk.or.jp/branch/ →[関東エリア]→[本部(企画総務部)]→[地図]
	2月17日(金)	
大阪	1月27日(金)	アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪 903号室 (大阪府大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル 9F) https://abc-kaiqishitsu.com/osaka/shinosaka/

危険物海上運送規則トレーニングコース（2日コース）時間割（13時間）

時間	項目	内容
【1日目 AM】 2.5 時間	背景、一般原則及び規則の適用	<ul style="list-style-type: none"> 国際合意の必要性及び危険物運送国際規則の体系 国際規範：条約（1974年 SOLAS 第 章 A 部） 国際基準：IMDG コード 国内規制：船舶安全法、危険物船舶運送及び貯蔵規則 演習
【1日目 PM】 2.0 時間	危険物の分類及び識別	<ul style="list-style-type: none"> 分類方式 容器等級 試験方法及び判定基準 品名及び国連番号の決定 演習
2.0 時間	容器包装	<ul style="list-style-type: none"> 容器包装の基準 容器包装の選択 容器試験 演習
【2日目 AM】 1.5 時間	発送手続	<ul style="list-style-type: none"> 標札等の貼付、品名等の表示 オーバーパック コンテナ 演習
0.5 時間	隔 離	<ul style="list-style-type: none"> 隔離の原則
【2日目 PM】 0.5 時間		<ul style="list-style-type: none"> 隔離表、特別要件、隔離グループ、相互の危険な反応 演習
0.5 時間	運送書類及び積載	<ul style="list-style-type: none"> 運送書類 甲板上積載と甲板下積載 演習
1.0 時間	少量危険物	<ul style="list-style-type: none"> 少量危険物として運送するための要件 少量危険物として運送することの利点 演習
0.5 時間	その他関連事項	<ul style="list-style-type: none"> 特例措置 補完資料（IMDG Code Supplement） 規則のアップデート
2.0 時間	修了試験	

担当講師： 一般社団法人 日本海事検定協会 安全技術室

* 修了試験合格者には修了証書を発給致します。

危険物海上運送規則トレーニングコース（1日コース）時間割（6.5時間）

時間	項目	内容
0.5 時間	規則の体系と適用	<ul style="list-style-type: none"> 国際合意の必要性及び危険物運送国際規則の体系 国際規範：条約（1974年 SOLAS 第 章 A 部） 国際基準：IMDG コード 国内規制：船舶安全法、危険物船舶運送及び貯蔵規則
1.5 時間	危険物の識別	<ul style="list-style-type: none"> 分類方式 容器等級 試験方法及び判定基準 品名及び国連番号の決定 演習
1.0 時間	容器包装	<ul style="list-style-type: none"> 容器包装の基準 容器包装の選択 容器試験 演習
1.5 時間	発送手続	<ul style="list-style-type: none"> 標札等の貼付、品名等の表示 オーバーパック コンテナ運送 演習
0.5 時間	隔離	<ul style="list-style-type: none"> 隔離の原則 隔離表、特別要件、隔離グループ、相互の危険な反応 演習
0.5 時間	運送書類及び積載	<ul style="list-style-type: none"> 運送書類 甲板上積載と甲板下積載 演習
0.5 時間	少量危険物	<ul style="list-style-type: none"> 少量危険物として運送するための要件 少量危険物として運送することの利点 演習
0.5 時間	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> その他及び質疑応答

担当講師： 一般社団法人 日本海事検定協会 安全技術室

* 修了証書を更新いたします。